

講義名	中国文化研究			授業形態	
担当教員	市成 直子	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 5 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	CH1124

主題と概要

中国小説史 一中国小説の世界一
中国小説の歴史(古代-近代まで)をたどりながら、その変遷と発展過程の特徴を学び、多種多様な作品が存在することを理解する。合わせて作品中に見える中国の風俗文化に触れる。

到達目標
『三国志』や『西遊記』だけではなく、【中国小説】と呼ばれるものには様々な内容、ジャンルの作品があり、それが現代生活にも思っている状況を理解できるようになる。

提出課題
授業時に、授業内容に基づく提出課題を提示する。
各自レポートを作成し提出する。
提出方法については随時指示する。
『課題レポート』提出については、作成方法、提出方法、提出期限等を、授業時に改めて指示する。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

学生諸君が提出したレポートの内容に基づき、授業時に適宜既習の講義内容を復習確認する。
講義内容について各自が理解度を高める。

評価の基準

小レポート：80% 授業への積極的参加度：20%

履修にあたっての注意・助言他

毎回の授業内容を理解できていなければ、授業内容に即した正確なレポートは作成できない。
注意：インターネット等での表面的な検索結果を使用してレポートを作成し、提出することは認められない。
評価対象外とする。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

授業時に資料を配布する。

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア：PBL(課題解決型学習)	<input type="radio"/>	イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/>	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/>	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他(A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	<input type="radio"/>	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

商学部生に求められる「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識」・経済学部生に求められる「人間、社会に関するこれまでの学問的成果の基礎」・人間社会学部生に求められる「日常生活と文化といった現実社会の様々なテーマ」に習熟し、いずれにも関わる中国文化、社会について理解する資質・能力を身につける。